

サンクルールジュニア 自己評価表

項番	チェック項目	適	不適	未実施 (非該当)	現状・課題等
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切か	○		
	2	職員の配置数は適切か	○		児童指導員3.8名(常勤3、非常勤0.8)
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切にされているか	○		
	4				
	5				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクルに広く指導員が参画しているか	○		
	7	保護者に対し、アンケート調査を実施して、業務改善に繋げているか	○		H29.6、H30.4、R1.6、R2.9実施
	8	自己評価表の結果を、事業所内への掲示等で公開しているか	○		ルーム内に掲示している
	9	指導員の資質向上のための研修の機会を確保しているか	○		外部研修の受講推進
	10				
適切な支援の提供	11	本人・保護者のニーズ、課題により、個別支援計画を作成しているか	○		アセスメント、モニタリングを少なくとも年2回以上実施の上、個別支援計画書を作成している
	12	標準化されたアセスメントツールがあるか	○		アセスメントシート
	13	活動内容の立案を、指導員が共同で行っているか	○		
	14	活動内容が固定化されないよう工夫されているか	○		
	15	利用時間に応じて、スケジュールを設定しているか	○		年度単位でスケジュールを作成している
	16	指導員間で支援内容や役割分担の調整が行われているか	○		
	17	指導員間で利用状況について共有がされているか	○		
	18	日々の支援内容を記録しているか	○		
	19	定期的にモニタリングを行い、必要に応じて個別支援計画の見直しが行われているか	○		H30～1学期に1回実施予定(8月・12月・3月)
	20				
関係機関や保護者との連携	21	相談支援専門員との会議に最も相応しい指導員が参加しているか	○		H29年度:1回、H30年度:6回、R1年度:23回実施
	22	学校との情報共有がされているか(行事、下校時刻等)	○		保護者及び各学校のHPから入手
	23	学校卒業後、障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、必要に応じて(保護者の意向)支援内容等の情報提供がされているか	○		
	24	多機能型の有意性として、A型事業所利用者との交流の場は設けられているか	○		
	25	自立支援協議会等へ参加しているか	○		
	26	日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子供の発達の状況や課題について、共通認識を持っているか	○		必要に応じて、送迎時に確認を行っている
	27	保護者に対して、支援情報・就労情報等の情報提供を行っているか	○		
	28				
	29				
	30				
保護者への説明責任等	31	利用契約書、重要事項説明書について、丁寧な説明を行っているか	○		
	32	保護者からの悩み相談に対し、必要な助言等を行っているか	○		
	33	保護者同士の連携を支援しているか(場の提供、情報共有等)	○		
	34	本人・保護者からの苦情に対して、迅速・適切に対応しているか	○		
	35	個人情報について十分に注意しているか	○		
非常時等の対応	36	緊急時の対応について、指導員間で周知できているか	○		避難確保計画を作成し共有している
	37	災害等の発生に備えて、定期的に避難訓練等、必要な訓練を行っているか	○		R2年度はコロナウイルスの影響のため未定
	38	虐待防止のための指導員研修を行っているか	○		令和元年8月実施
	39	やむを得ず身体拘束を行う場合のルールが周知できているか	○		重要事項説明書に記載
	40				

実施日:令和 2 年 10月 1日

実施者: 高橋 哲史